

ジョニー・イングリッシュ (2003)

JOHNNY ENGLISH

メディア 映画
ジャンル コメディ アクション サスペンス
製作国 イギリス
色彩 Color
時間 87分
初公開日 2003/10/04
公開情報 U I P

【キャッチコピー】
早くもヤツが帰ってきた！？

恐れを知らない
危険を知らない
そして、な～んにも解っちゃいない

【解説】
日本でも「ビーン」が大当たりしたミスター・ビーンことローワン・アトキンソンが、英国諜報員に扮した本格パロディ・コメディ。脚本には“本家”の「ダイ・アナザー・デイ」「ワールド・イズ・ノット・イナフ」を手掛けたニール・パーヴィス&ロバート・ウェイドが参加。監督は「スライディング・ドア」のピーター・ハウITT。
ある日、英国が誇る諜報機関のカリスマ・スパイ、エージェント1号が任務遂行中に命を落としてしまう。そして今度は彼の葬儀中、突然爆弾テロが起り、参加していた腕利きのエージェントたち全員が死亡する。このままでは肝心の諜報活動ができなくなってしまう。そこで、当局は唯一の生き残りである内勤の男ジョニー・イングリッシュに白羽の矢を立てる。元はといえば、彼のニセ情報が原因で、エージェント1号が死に、葬式の警備も彼の担当だったというのに。当のイングリッシュは憧れのスパイに任命されすっかり有頂天になっていた…。

【クレジット】		
監督	ピーター・ハウITT	Peter Howitt
製作	ティム・ビーヴァン	Tim Bevan
	エリック・フェルナー	Eric Fellner
	マーク・ハッフアム	Mark Huffam
脚本	ウィリアム・デイヴィス	William Davies
	ニール・パーヴィス	Neal Purvis
	ロバート・ウェイド	Robert Wade
撮影	レミ・アデファラシン	Remi Adefarasin
音楽	エド・シェアマー	Ed Shearmur
出演	ローワン・アトキンソン	ジョニー・イングリッシュ
	ナタリー・インブルーリア	ローナ・キャンベル
	ベン・ミラー	ボフ
	ジョン・マルコヴィッチ	パスカル・ソヴァージュ
	ティム・ピゴット＝スミス	
	オリヴァー・フォード・デイヴィス	
	Oliver Ford Davies	

グレッグ・ワイズ

ダグラス・マクフェラン

ケヴィン・マクナリー

テレンス・ハーヴェイ

ニナ・ヤング

Greg Wise

Douglas McFerran

Kevin McNally

Terence Harvey

Nina Young